

事業管理シート【令和8年4月時点】

[担当課] 輸送企画課
営業課

| 事業番号 | 事業名 | | | | | |
|------------------------|--|-------------------|--------|-------------|--------|------------|
| 71 | 市バス・地下鉄に関するデータのオープンデータ化 | | | | | |
| 事業の 目的 ・ 位置づけ | 戦略 | 施策 | | 方向性 | | |
| | Ⅱ | 快適で便利なお客さまサービスの提供 | 3 | データに基づく施策検討 | 26 | オープンデータの推進 |
| | | DXの取組み | | | | |
| | | | | | | |
| | | バス | | 地下鉄 | 両事業 | ○ |
| 事業内容 | GTFS-JP（静的データ）、GTFS-RT（動的データ）等の市バス情報のオープンデータを公開することで、民間の経路検索ウェブサービスやマップサービスにおける市バス情報の更なる充実を図ります。また、地下鉄に関するデータをオープンデータ化し、公共データの利活用を促進します。市バス・地下鉄の利用状況等を発信する環境を整備することで、公共交通に対する関心を高めます。 | | | | | |
| 主な取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・市バス情報の更なる充実に向け、オープンデータ協議会やバス監視サービス事業者と連携し、正確なオープンデータ公開を行うための定期的な保守・更新を行う ・先行事例等を基にオープンデータの利活用方法について関連部署と連携して検討を行う ・地下鉄に関するデータ（駅の位置・平成19年度以降の駅ごとの乗車人員・駅時刻表）の仙台市オープンデータカタログサイトへの公開を継続する | | | | | |
| 事業の見通し | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | |
| | ・オープンデータの公開及び更新 オープンデータ利活用の検討 | | | | | |
| 年度予定及び進捗状況（バス） | | | | | | |
| 年度予定及び進捗状況（地下鉄） | | | | | | |
| 年度予定及び進捗状況（両事業） | （バス） ・正確なGTFS-RT公開を行うための定期的な保守・更新と各種運用改善の検討実施 （地下鉄） 9月：昨年度の乗車人員データの仙台市オープンデータカタログサイトへの公開 | | | | | |